

pickup

## ～研修・訓練実施報告～

竹の塚あかしあの杜では、例年、複数の職員が同じ空間に集まり、テーマに沿った講義やディスカッション等の内容で内部研修を行ってきました。今年度も様々な内容を職員間で共有し、共に学ぶ場を設けていく予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防対策を講じながらの開催となり、参加人数を調整し、複数回に分かれた研修を実施致しました。

今後も利用者の皆様が安心、安全に生活が送れる様、内部研修を実施し、職員全体でより良い提供が行える様努めて参ります。

(記:大谷)

《令和3年度 内部研修一覧》

- ・感染症対策研修
- ・虐待防止法読み合わせ研修
- ・個人情報保護法規定読み合わせ研修
- ・差別解消法ガイドライン研修

(写真: 感染症対策)



きれいな花壇を作ろうプロジェクト

- 11月に東京都都市緑化基金より頂いた花苗を竹北公園に植えました。
- それぞれ好きな色の花を手に取り、どこに植えるか悩みながら、楽しく活動出来ました。
- 春には見頃になりますので、ぜひ立ち寄ってみてください！

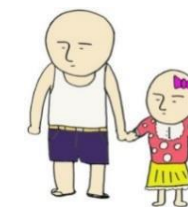
## 編集後記

今年度最後の発行となりました。昨年度に引き続き、今年度も制限のある中での生活となりましたが、限りある中でどうしたら利用者の方々、職員が楽しめるかを改めて考えられる良いきっかけとなったと思います。来年度こそ、もっといろんな活動が出来る事を願うばかりです。このような状況下ではありますが、引き続き皆様に楽しんで頂ける広報をお届けできるよう頑張ります！

(記:北見)

もっちりもっちり

春号



発行元: 社会福祉法人あいのわ福祉会 竹の塚あかしあの杜 広報委員会  
〒121-0813 東京都足立区竹の塚7-19-11 TEL: 03-5654-7731(代)  
FAX: 03-3859-6655

## ●統括主任よりご挨拶

寒さも緩み、本格的な春が近づいてきました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

令和3年度も終わろうとしています。今年度を振り返ると、前年度と同様、新型コロナウイルス感染防止の為、様々なことに制限をかけた1年でした。ご利用者の方には、活動内容や施設内の移動制限、外出や行事等の中止をお願いし、職員は不要不急の外出、普段接点のない人との店舗等での会食を控えてきました。

他にも学生実習の延期や中止もありました。現在、新たな変異株「オミクロン株」の感染拡大が、昨年第5波と比べものにならないほどになり、いつ・どこで・誰が感染してもおかしくない状況です。更に変異を重ねた「ステルス・オミクロン」も確認され、不安を増すばかりです。ピークアウトの時期も未定でいつまで続くのか・・・と、悲観的な内容ばかりを綴ってしまいましたが、今出来ることは基本の感染対策をみなさんと一緒に地道に重ねていくことです。

つらいことがあると「止まない雨はない」と自分に言い聞かせることがあるのですが、いつかは終わりが来て、良い状態になることを信じて頑張っていきたいと思います。

次年度もよろしくお願い致します。

(記 北出統括主任)





## 【のぞみ】

のぞみでは、「1月に書初め」「2月は節分」と、季節感のある活動を行いました。

書初めでは最初に書道ガールのパフォーマンスを披露した後、利用者の方々それぞれが今年の目標を書きました。

節分では利用者の方々で作成した、衣装、お面、金棒を職員が身に付けて鬼になり、利用者の方へ挑戦状を出して対決しました。

①10分以内にハンドベルで「まめまき」を演奏しろ！

②3分以内に箱の中にボールを入れろ！

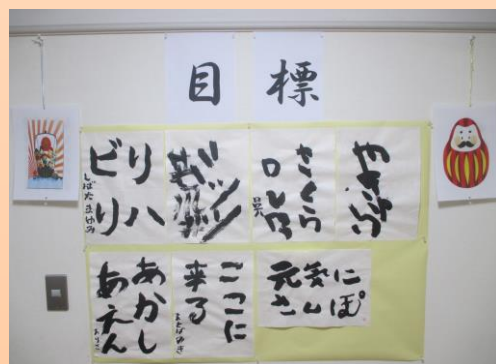
③鬼と直接対決！

そして、見事に利用者の方々の完全勝利で鬼を退治しました。

この勢いならコロナウイルスも退治できそうです！

これからも、コロナ禍でも季節を感じられるような活動で、利用者の方々と一緒に楽しんでいきたいと思っています。

(記：都築)



※ボランティアさん募集：年齢・性別・経験は問いません。興味のある方、楽しみたい方、24時間365日募集しています。現在活動は控えています。活動再開後に連絡をさせていただきます。

## 【きずな】

きずなでは1月に「福笑い」2月に「豆まき」のイベントを行いました。

福笑いでは顔のパーツを手に取り、顔の中に並べ様々な表情をした顔が完成しました。完成すると笑顔で喜ぶ姿が見られました！

節分では鬼の格好をした職員に、画用紙で作った手作りの豆をあて今年の厄を払い、利用者の方々の幸せを願う事が出来ました！

リアルな鬼の姿に驚き、退治しようとする利用者の方もありました！

今回の豆まきはイベントは、利用者の方々には秘密で行ったため、いきなり登場した鬼に驚きつつも、サプライズのイベントに対し、いつもより多くの笑顔が見られました。

今後も季節を感じられるようなイベントを、感染予防に取り組みながら利用者の方々と一緒に行っていきたいと思っています。

(記：北見)



## ～大内利用者のポエム～

「ハッピーバースデー！」

ハッピーバースデーは毎日誰でもくる

ハッピーバースデー

今日もだれかのハッピーバースデー

今回は大内利用者が普段作っている詩から、この3つを選んでもらいました！  
コロナ禍ではありますが、元気を与えてくれるポエムですね！今後も期待大です！

「令和でよかったね」

ネットスーパーとかオンラインとか

色々あって外に出なくても不便なく生活できる

もしも昭和だったら大変な事になっていた

本当に令和でよかったね

私が書いてます!!!

「2022年」

今年は外出がたくさん出来ます様に

お願いします☆神様よろしくおねがいします

神様は心の中にいます

